

読み物資料

よわむし太郎

P.34~37

1-(3)

1 資料の特性

太郎は、背も高く力も人一倍強い。子供好きの太郎は、子供たちがどんなに太郎に対していたずらをして、子供のことだものにとにこにこしている。そんな太郎は、子供たちが大切にしている白い鳥を、殿様が射止めようとしたとき、殿様の前に立ちはだかつて、白い鳥を守った。太郎の行動を通して、本当の勇気とはどのようなことなのかを考えることができる資料である。

2 指導上の留意点

勇気に関する児童の経験は様々であるが、よいことや悪いことの判断はできても、行動として踏み出せない場面は数多くあると考えられる。そうした場面を具体的に想定しながら、自分との関わりで、勇気の意味を考えさせるようにしたい。

その際に、人は、誰もが心の弱さを抱えていることを認め合いながら、学級や学校などの身近な場面で、心の弱さを乗り越えて、勇気をもって行動しようとする態度を称賛し励まし合うようにしたい。

また、こうした正しいことに向かおうとする勇気を大切にする雰囲気や学級内に醸成することで、いじめへの抑止力を高めていくようにしたい。

ど、勇気を出してよかった。

- ④ 太郎のように、思い切って勇気を出して行動したことはあるか。

事例②

勇気ある行動に触れたときの思いについて考える展開

【主な学習】

- ① 太郎のことを「よわむし太郎」と呼んで、太郎に対していたずらをしていたとき、子供たちは、太郎のことをどのように思っていたのか。
- ・ 言い返したり、やり返したりできない弱気な人。
 - ・ 自分たちを怒る勇気もない弱虫。
- ② 「おまえも鳥といっしょに仕とめてしまおうぞ。」と殿様に怒鳴られても、殿様の前に立ちはだかつていた太郎を見て、子供たちは、どのように思っていたのか。
- ・ 自分たちのために、あんなことをするなんてすごい勇気だ。
 - ・ 今まで馬鹿にしたりいたずらしたりしてごめんなさい。なんて優しい勇気のある人なんだ。
- ③ 子供たちは、どのような気持ちで太郎に走り寄ってきたのか。
- ・ 本当にありがとう。今まで馬鹿にしてごめんなさい。
 - ・ もう今度から「よわむし太郎」なんて呼ばないよ。太郎は、本当に勇気のある人だ。
 - ・ 正しいと思うことを勇気をもってできる太郎は、弱虫なんかではない。自分たちが間違っていたんだ。

3 展開例

【ねらい】

正しいと判断したことは、進んで行おうとする態度を育てる。

事例①

正しいと思ったことを勇気を出して行うことについて考える展開

【主な学習】

- ① 太郎は、子供たちが白い鳥を大切にしているのを見て、どのように思っていたか。
- ・ 子供たちが大切にしている鳥だから、自分も世話をしてみたい。
 - ・ 子供たちは、本当に白い鳥をかわいがっているんだな。
- ② 「おまえも鳥といっしょに仕とめてしまおうぞ。」と殿様に怒鳴られても、殿様の前に立ちはだかつていた太郎は、どのようなことを考えていたか。
- ・ 本当は怖いけれど、子供たちが悲しむようなことはやめさせたい。
 - ・ 自分が白い鳥を守らないと、子供たちが悲しむ。
 - ・ 子供たちが大切にしている鳥を仕留めようとするなんて、殿様が間違っている。
- ③ 子供たちが太郎に走り寄ってきたとき、太郎はどのように思ったか。
- ・ 子供たちが喜んでくれてうれしい。自分のしたことは、間違っていないんだ。
 - ・ こんなに子供たちが喜んでくれているんだ。怖かったけれど、

事例③

本当の勇気について考える展開

【主な学習】

- ① 勇気があると思うのは、どのような行動か。
- ・ 怖いことでも、平気でできること。
 - ・ 間違っていることを、はっきりと間違っていると言えること。
- ② 「おまえも鳥といっしょに仕とめてしまおうぞ。」と殿様に怒鳴られても、殿様の前に立ちはだかつていた太郎のことをどのように思うか。
- ・ 怖いか危ないか考えなかったのだろうか。本当に仕留められるかもしれないのに危ない。
 - ・ 怖いと思っただけで、それを越えるくらい子供たちのことを考えていたから勇気が湧いてきたのではないか。
 - ・ 自分がしていることは、子供たちのためだ。間違っていないという信念があったんだと思う。
- ③ 村から「よわむし太郎」という名前が消えたのは、どうしてか。
- ・ 子供たちのために白い鳥を守ろうとした太郎は、優しく、本当に勇気のある人だと分かったから。
 - ・ 人のために立ち向かう太郎は、勇気ある人だと分かったから。
- ④ 本当の勇気とは、どのようなことだと思うか。
- ・ 威張り散らしたり、強さを見せつけたりすることではなく、正しいと思うことを実行すること。
 - ・ 本当の勇気は、その行動が正しいことなのかをしつかりと考えた上で、正しいと思うことをすること。